

活動No	H24-④	実施河川レンジャー	溝延河川レンジャー
活動名	遊んで学ぼう！ 水のはたらき ～ペットボトルで水の力について実験してみよう～		
実施日	平成24年8月5日(日) 9:00～12:00		
実施場所	名張川河川敷（糸川橋下流）		
活動目的	模型の水車、ペットボトル筏、ペットボトル風車船、水鉄砲などの工作物で実験する事により、直接、水に触れ、水の持つ多様な物理的性質を理解し、水の力のすごさや怖さ、川の性質を知る事により、川で身を守る安全知識について学習する。		
参加者	43名（小学生・幼児25名・保護者18名）		
活動内容	<p>①洪水記念確認及びダム機能説明 9:00～9:30 糸川橋下流の小公園に設置されている洪水記念碑の説明及びダム機能説明</p> <hr/> <p>②模型水車実演、サイフォン実験、水鉄砲遊び、ペットボトル帆掛け舟製作等 9:30～10:50 模型の水車を川につけ 実際に水をおくることが出来ることを確認。サイフォン効果で水を取り出す実験と竹樋で水を送る実験、帆掛け舟の製作と遊び、ささ舟の製作と舟流し遊び。風船ジェット船での舟遊びを行い、水に親しむ機会を提供した。</p> <hr/> <p>③ペットボトル筏試乗 10:50～12:00 手作りのペットボトル筏を組み立て、約10mの距離を試乗してもらい、非日常の体験と浮力について学習した。</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>今回は、小学校への事前資料配布と名張市広報への掲載がスムーズになされ、応募者が短時間に殺到し、早々の募集打ち切りとなった。前回までの反省点（活動タイトルを平易化、チラシ配布時期の改善）がいかされた形となった。</p> <p>夏休み中の自由研究の一環として利用されたようであったが、手作りの工作物で各人が楽しんでいただいたようで、川遊びの楽しさを体験できたのではないかと思う。ただ、実施メニューがやや多く説明が雑になった感があり、今後、進行方法や興味を持ってもらえる説明方法などを工夫する必要がある。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について(アンケート調査結果等より)

川に親しみをもってもらい、ゴミ拾いなどを通じて河川環境を守ることに前向きな考えをいただけてもらえたと思う。

参加者の中にゴム草履なのでケガをしたという感想があった。現場は事前に草刈をしていたが、ヨシの茎の切り口は鋭利であり対策として長靴の着用が必要かと判断される。遊歩道用の歩道が確保できれば、問題解決の一助になると思う。

今回の工作物はオリジナリティのあるもので、初めて作成する楽しみがあったものと思うが、参加者多数の場合、材料の準備と、現場での作業時間、理科実験の要素を含むという観点から、進め方が難しいという事が問題としてあがった。今後は、進め方や説明方法について検討していきたい。

参加者は川べりで、実際に水につかり水遊びの楽しさを堪能することができたと思う。

危険の一字により、川より人を遠ざける現況を一步打破できたと思うので、活動目的は達成できた。

◆活動運営状況について(要員間の連絡体制や安全管理体制の評価)

活動実施可否の判断基準として、ビオトープの水位が通常時より15cm上回った場合に設定したのは適切であったと思う。

安全面については、参加人数に応じて安全監視のスタッフを確実に確保しておく必要があったと思う。

活動実施前にスタッフに詳しく説明し、配慮を求める時間の設定が必要とも感じた。

参加者有りのリハーサルが出来ない状況での本番実施ということ、参加者とは初対面ということで、参加者の特性を把握する時間もなく、安全面で、なお一層の配慮が必要(参加人数)と感じられた。

天気については、アメダス・天気図・ピンポイント情報を参酌し、当日の実行を決定した。

また、前日、水資源機構木津川ダム総管理事務所所長に活動実施を伝え、ダム放水について確認する等、安全面の配慮をしたにもかかわらず、活動の時間帯に小雨に見舞われた。

予報にない急な天気のくずれ等に備えても対策をとる必要があると感じた。

今後は、いろんな場合を想定した万全の体制で活動実施したい。

参加者
意見

大変おもしろかった。

家庭ではできない貴重な体験ができた。

ゴムぞうりであったので、草のカブで足を切ったりした。今後は靴も必要と思った。

ペットボトル筏と水車はおもしろかった。

初めての体験ばかりで興味深く楽しかった。

こどもがひとつひとつ楽しくあそんでいたのが良かった。

活動状況

集合状況



伊勢湾台風時洪水記念碑説明



活動状況

水車実験状況



サイフォン実験状況



水鉄砲遊びの状況



風船舟進水状況



笹舟遊びの状況



ペットボトル帆掛け舟進水状況



ペットボトル筏試乗状況



ペットボトル筏試乗状況



伊賀市・名張市内
小学校へ配布

川で自然観察をしよう!

夏休み 自由研究!

木津川 川下りとカヌー体験

平成24年7月28日(土)
10:00~15:00

木津川を歩き、川の中の様子や流れを体験しよう。そして、川の楽しさや怖さも感じよう。

- 場所: 伊賀市依那古地区木津川河川敷
- 定員: 70名(小学3年生以下は保護者同伴)
- 申込〆切: 7月26日(木)まで

※着替え、タオル、替えの靴を持ってきて下さい。
※動きやすい服(長そで・長褲)、はきなれた靴で参加下さい。

名張川 自然観察ウォーキング*

平成24年7月29日(日)
9:00~12:00

名張川をウォーキングしながらハードウォッチングと水の中の生きものを観察しよう。

- 場所: 名張川河川敷(平尾山カルチャーパーク集合)
- 定員: 20名(小学3年生以下は保護者同伴)
- 申込〆切: 7月26日(木)まで

木津川源流探検と シャワークライミング体験

平成24年8月19日(日)
8:30~16:30

木津川の源流を訪(たず)ね、川はどこから誕生するのか見てみよう。源流近くの渓流でシャワークライミングをして川の流れを体で感じ、身を守る方法を考えよう。

- 場所: 伊賀市奥馬野
- 定員: 25名(小学3年生以下は保護者同伴)
- 申込〆切: 8月16日(木)まで

※着替え、タオル、替えの靴を持ってきて下さい。

遊んで学ぼう! 水のはたらき

平成24年8月5日(日)
9:00~12:00

ペットボトルで水車・水鉄砲などを作って水の力を実験しよう。筏(いかだ)にものってみよう。

- 場所: 名張川河川敷(積田神社付近)
- 定員: 20名(小学3年生以下は保護者同伴)
- 申込〆切: 8月3日(木)まで

名張川水生生物調査と 食文化学習

平成24年8月26日(日)
11:00~16:00

名張川の生きもの調査をして、川の様子を観察しよう。また、昔の人が食べていた川魚の試食から、食文化について学習しよう。

- 場所: 名張市やなせ宿
- 定員: 30名(小学3年生以下は保護者同伴)
- 申込〆切: 8月23日(木)まで

※参加申込については、裏面「参加申込書」を木津川上流管内河川レンジャー事務局にFAXでお送り下さい。

道の駅、市民活動センター等
公共機関へ配布

遊んで学ぼう! 水のはたらき

~ペットボトルで水の力について実験してみよう~

参加者募集

日時	平成24年8月5日(日) 9:00~12:00	
場所	名張川河川敷(糸川橋付近)	
定員	20名(先着順)	参加料
対象者	どなたでも 小学3年生以下の方は保護者同伴でご参加下さい。	
内容	ペットボトルでつくった水車、竹製の水鉄砲遊び、ペットボトル帆かけ船づくりなどで水の力について実験します。筏(いかだ)にものってみよう。うまく水に浮くことができるかな?	
持ち物	・ぬれる場合がありますので替えの服と靴、タオルを準備下さい。	
その他	・川の水位が高くなっている場合や雨天の場合は活動を中止します。(当日6:00に決定)	

集合 名張川 積田神社の前 9:00受付
 [会場までのアクセス]
 ●徒歩の場合
 近鉄名張駅下車
 東に徒歩約20分
 ●車の場合
 積田神社横
 東山商會の駐車場を
 ご利用下さい。